

日本学術会議 第一部人文・社会科学基礎データ分科会

(第 25 期・第 4 回)

議事要旨

日 時： 令和 3 年 12 月 20 日(月) 10 時 00 分～12 時 00 分

会 場： オンライン会議 (zoom) にて開催

出席者：勝野正章、久留島典子 (幹事)、坂田省吾、佐藤嘉倫 (委員長)、野口晃弘、本田由紀、矢野桂司 (幹事)、(7 名、50 音順)

欠席者：岡崎哲二 (副委員長)、佐藤岩夫、若尾政希、渡部泰明

オブザーバー：反橋一憲 (学術調査員)

議事

(1) 前回議事要旨の確認

- ・前回議事要旨について確認され、了承された。

(2) 収集したデータの整理方法と公開方法

1. 公開方法について

- ・「貢献事例」を中心に紹介する。
- ・収集したデータは、発表内容を本分科会、第一分野別委員会委員長、分科会委員長などに確認してもらいながら、順次公表していく。
- ・海外で活躍している研究者などは具体例を挙げて、随時追加していく。
- ・具体的な公開方法は第一部役員、事務局に確認する。

2. アンケート結果の整理方法と公開方法

- ・アンケート結果の整理やこれまで収集してきた客観的データの途中経過が資料に基づいて説明され、議論をした。

3. 客観的データの整理方法と公開方法

- ・これまで収集したデータをもとに HP を作成し、メンバーズオンリーのグループで段階を踏んで限定公開し、了解を得て進めていくこととする。

(3) 追加収集の必要性の検討

- ・メンバーズオンリーのグループで段階を踏んで、加筆修正の意見を募ることとする。

(4) その他

・必要に応じて、委員の追加を行うこととした。なお、委員の選出は委員長に一任することとした。

今後の予定

・次回の分科会は、2022年1月か2月に開催予定とする。

以上